

よねやまって何？がわかる小冊子

日本のロータリーによる外国人留学生支援



事業のシンボルマーク

重なり合うハートは「ロータリアン」と「奨学生」です。

外国人留学生の支援・交流を通じて国を超えた
信頼関係を築き、世界の平和を願う“心”を育てるといふ、
事業創設の願いが込められています。

手は、そうした“心”を生み出すと同時に、
当事業がロータリアンの手で支えられていることを示しています。



公益財団法人
ロータリー米山記念奨学会
ロータリー日本国内全地区合同プロジェクト



この印刷には、環境に配慮した「水なし印刷」と「ベジタブルインキ」を採用しています。
印刷工場の消費電力量の一部（年間30,000kWh）はCO₂を排出しないグリーン電力を使用しています。

RYS. 107T. 2019-09



ロータリー米山記念奨学事業

2019-20 年度版

豆辞典

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

事業のあゆみ

- 1952 ● 東京RCが奨学事業の構想を立案
- 1953 ● 「米山基金」の募金開始
- 1954 ● 奨学生第1号のソムチャード氏がタイより来日
- 1957 ● 新組織「ロータリー米山奨学委員会（委員長：小林雅一氏）」を結成
- 1958 ● 新組織初の奨学生8人を採用
- 1959 ● 世話クラブ制度設置
- 1960 ● 「ロータリー米山記念奨学会」と改称
- 1967 ● 「財団法人ロータリー米山記念奨学会」設立
- 1971 ● カウンセラー制度設置
- 1972 ● 米山功労者制度の設定
- 1978 ● 特別寄付金への免税措置の認可を得る
- 1983 ● 台湾米山校友会（扶輪米山会）正式発足
- 1985 ● 国内初の米山校友会（関東）が誕生
- 1989 ● 4月採用から元ロータリー所在国からの留学生へ門戸を開く
● 韓国米山校友会正式発足
- 1999 ● 4月採用から全ての国・地域が対象となる
- 2001 ● 日本政府から留学生交流功労団体として表彰される
- 2002 ● 4月採用から指定校・大学推薦制度を全国で施行
- 2004 ● RI理事会で米山記念奨学事業が賞賛を受ける
- 2005 ● 4月採用から採用数・奨学金額を縮減
- 2006 ● 制度改編・新制度発足「現地採用奨学金」「地区奨励奨学金」
- 2007 ● 日本全地区によるロータリーの多地区合同奉仕活動としての手続が完了
- 2008 ● ホームカミング制度がスタート
- 2009 ● 中国米山校友会設立
- 2010 ● 中国・韓国の学部生に応募資格が与えられる
- 2012 ● 「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」となる
● タイ米山校友会設立
- 2013 ● よねやま親善大使制度スタート
● ネパール米山校友会設立
- 2014 ● モンゴル米山校友会設立
- 2016 ● ソウル国際大会にブース出展、初の分科会開催
● スリランカ米山校友会設立
● マレーシア米山校友会設立
- 2017 ● ミャンマー米山校友会設立
● 財団設立50周年
- 2018 ● 財団設立50周年記念式典



米山梅吉氏 (1868-1946)



第1号奨学生、タイのソムチャード氏 (1929-90)



財団設立50周年記念式典



米山基金の試案を作った古沢文作氏



全国組織となって初めて採用された奨学生たち



米山奨学生校友会（関東）創立総会



政府からの表彰状 (2001)



ソウル国際大会米山分科会

背景

- 1945 ● 第二次世界大戦終戦
- 1946 ● 米山梅吉氏逝去
- 1947 ● ポールハリス氏逝去
- 1949 ● 日本のロータリーが国際ロータリーに復帰
- 1951 ● サンフランシスコ講和条約調印
- 1954 ● 国費外国人留学生制度開始
- 1956 ● 経済白書「もはや戦後ではない」
- 1960 ● 新・日米安全保障条約調印
- 1961 ● 東京で国際大会開催
- 1964 ● 東京オリンピック
- 1970 ● 大阪万国博覧会
- 1972 ● 日中国交正常化
- 1975 ● 米山週間を4月に決定
- 1978 ● 東京で国際大会開催
- 1980 ● 米山週間を4月から10月に変更
- 1983 ● 米山週間が米山月間 (10月) になる
● 「留学生受け入れ10万人計画」発表
- 1985 ● つくば万博
- 1989 ● ソウルで国際大会開催
- 1991 ● バブル経済崩壊
- 1995 ● 阪神・淡路大震災
- 2001 ● アメリカ同時多発テロ事件発生
- 2003 ● 在日留学生10万人突破
- 2004 ● 大阪で国際大会開催
- 2005 ● ロータリー100周年
● 愛・地球博 (愛知万博)
- 2008 ● 「留学生30万人計画」発表
● 米金融危機
- 2010 ● 第2750地区に東京米山友愛RC創立
- 2011 ● 東日本大震災
- 2012 ● 第2750地区に東京米山ロータリーEクラブ2750創立
● バンコクで国際大会開催
- 2013 ● ロータリー世界平和フォーラム広島開催
● 第2770地区にさいたま大空RC創立
- 2016 ● 熊本地震
● ソウルで国際大会開催
- 2020 ● 日本のロータリー100周年
● 東京オリンピック

ロータリー米山記念奨学事業とは？

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会（以下、米山奨学会）は、日本のロータリーが協同で運営する民間奨学団体です。米山奨学会では日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業を行っています。



事業の使命 将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。これは、ロータリーの目指す“平和と国際理解の推進”そのものです。

なぜ、外国人留学生を支援するのか？

この事業は1952年、東京ロータリークラブ（RC）が発表した「米山基金」に始まります。日本のロータリーの創始者である故・米山梅吉氏の生前の功績を讃え、後世まで残るような有益な事業を行いたい——。東京RCが設立したのは、海外から優秀な学生を日本に招き勉学を支援する奨学金事業でした。その背景には、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、“平和日本”を世界に伝え、国際親善と世界平和に寄与したいという、戦後のロータリアンたちの強い願いがありました。



ロータリー米山記念奨学金の特長

交流を大切にしています。奨学生は毎月1回以上、世話クラブの例会に出席し、会員との交流によって日本の社会を知り、ロータリークラブについて学びます。また、奨学期間終了後も「ロータリー学友」として、国際ロータリーの国際的コミュニティに参加することができます。

1 世話クラブ・カウンセラー制度

奨学生一人ひとりに地区内のロータリークラブが「世話クラブ」となります。奨学期間中、奨学生は世話クラブで奨学金を受け取り、交流します。さらに、世話クラブの会員が「カウンセラー」となって、日常の相談役をつとめます。

2 民間最大の国際奨学事業

2019 学年度の奨学生数は 868 人、事業費は 14 億 4 千万円（2018-19 年度決算）と、外国人留学生を対象とする民間奨学金では国内最大規模です。これまでの累計奨学生数は 21,023 人（2019 年 7 月現在）、その出身国は世界 129 の国と地域に及びます。



- ✓ 米山記念奨学事業は、国際ロータリーから認められた日本のロータリー全地区による多地区合同活動です
- ✓ 外国人留学生の支援を通じ、日本と母国との平和の懸け橋になる人材を育て、国際親善に寄与しています

毎年の寄付で事業を運営

2018-19年度の寄付金収入は14億1,157万円と、前年度から約2千万円の減少となりました。財団設立50周年を迎えた前年度と比較してやや減少したものの、ほぼ変わらぬご支援をいただきました。奨学生採用数が年々増えているため、奨学金支出が増加しています。いただいた寄付金のほとんどは奨学金に、そのほか、奨学生・学友関係費、地区・世話クラブへの補助費、事業部門の事務局人件費など事業費に使われています。

収入の部

(単位：千円)

科目	2018-19	2017-18
寄付金収入	1,411,566	1,433,810
普通寄付金	430,623	428,081
特別寄付金	980,943	1,005,729
配当金	78,300	78,300
利息収入	49,781	42,919
収入合計	1,539,647	1,555,029

支出の部

(単位：千円)

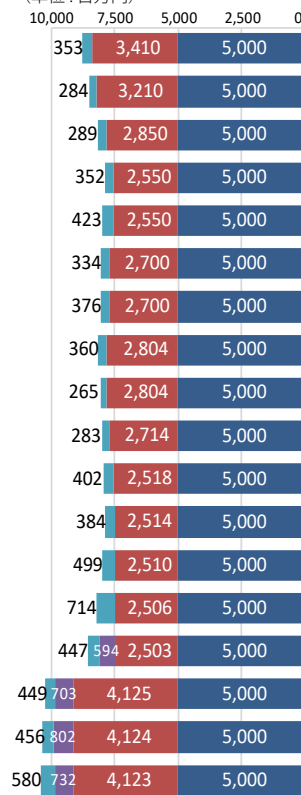
科目	2018-19	2017-18
事業費	1,440,499	1,405,064
奨学金	1,216,990	1,168,080
奨学生・学友関係費	44,449	45,571
地区関係補助費	54,405	53,211
世話クラブ関係補助費	33,340	31,200
広報活動・募金推進費	21,832	22,603
人件費	58,208	60,218
借室料	11,275	11,230
周年記念事業費	-	12,951
管理費	50,297	50,669
支出合計	1,490,796	1,455,733
当期正味財産増減額	48,851	99,296

基本財産・特別積立財産の推移

(2001～18年度)

■ 基本財産
■ 奨学資金特別積立財産
■ 奨学事業安定積立資産
■ 流動資産ほか

(単位：百万円)

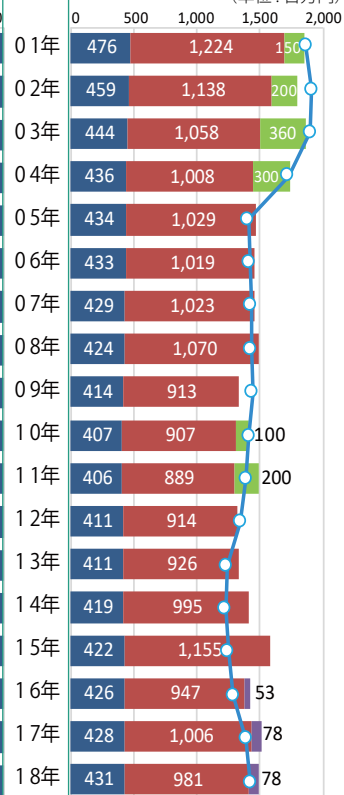


寄付金と奨学金・事業費の推移

(2001～18年度)

■ 普通寄付金
■ 特別寄付金
■ 特別積立財産取崩
■ 配当金
○ 奨学金・事業費

(単位：百万円)



奨学事業安定積立資産について

公益法人には、公益目的事業に係る収入が事業費を超えてはならない（収支相償）という制約があります。当会では、寄付金収入の増加による黒字決算分につき、「奨学事業安定積立資産」（2016年6月理事会で設置承認）に剰余金を積み立て、計画的に奨学事業のために使用します。

学部・修士・博士課程ロータリー米山記念奨学金

大学・大学院生の留学生が対象の代表的なプログラム。
採用者の9割以上を占めます

月 額 学部課程：10万円 修士・博士課程：14万円

期 間 課程修了までの最長2年間

募集方法 指定校推薦制度

対 象 者

- ・指定校に在籍する正規留学生
- ・採用時に各課程の最終学年、もしくはその一つ前の学年に在籍
- ・45歳未満

地区奨励ロータリー米山記念奨学金

高専専攻科・専修学校高度専門士課程(A)、短大・高専・専修学校・外国人留学生研修機関(B)の留学生が対象

月 額 A：10万円 B：7万円

期 間 A：課程修了までの最長2年間 B：1年間

募集方法 指定校推薦制度

対 象 者

- ・指定校に在籍する留学生
(留学、難民、文化活動、研修ビザ)
- ・40歳未満

そ の 他 Bは採用枠1人につき2人採用可

クラブ支援ロータリー米山記念奨学金

現役奨学生の期間延長プログラム。世話クラブが申請し、延長期間の奨学金の半額をクラブが負担します

月 額 学部課程：10万円 修士・博士課程：14万円

期 間 6カ月と1年の選択制

募集方法 世話クラブ推薦制度

対 象 者

10月採用：8/15 応募締切
4月採用：10/15 応募締切

そ の 他

- ・本制度による延長を受け付ける地区に限る
- ・地区奨励、海外学友会推薦奨学生は対象外

海外応募者対象ロータリー米山記念奨学金

日本での留学校が決まっている外国人が、来日前に海外から個人応募できる予約型のプログラム

月 額 学部課程：10万円 修士・博士課程：14万円

期 間 原則2年間

募集方法 公募制

対 象 者 申請時に日本以外の国に居住し、日本の大学・大学院に学位取得を目的として入学する者

そ の 他

- ・初年度のみ片道渡航費の実費を補助する
- ・各地区1人は割当数以外で採用可

海外学友会推薦ロータリー米山記念奨学金

海外学友会が募集・選考して日本へ送り出すプログラム。
上級研究者が対象です

月 額 14万円 ※往復渡航費、宿舍手当の補助等あり

期 間 1年間

募集方法 台湾・韓国の各学友会選考委員会による募集・選考

対 象 者 現在は台湾・韓国のみ実施。博士号を取得し、日本留学を希望する上級研究者を対象とする

そ の 他 台湾から2人、韓国から1人枠

Q 危機管理への対策は？

米山奨学生に関わるハラスメントや事故が発生した場合、地区の危機管理委員会で速やかに対応いただきます。米山奨学会事務局では2008年より奨学生のための専用ハラスメント相談窓口(電話/eメール)を設置しているほか、07年から法人として、当会評議員・理事・監事および職員、ガバナー、クラブ会長、地区米山奨学委員長を被保険者とする賠償責任保険にも加入しています。さらに20年4月からは現役奨学生を被保険者とし、例会出席における傷病へ対応できる傷害保険へ加入予定です。

地区の奨学生割当数（2020 学年度）

- ・ 割当数以外の採用もあるため、地区奨学生数とは異なります
- ・ 2020学年度は、地区に割り当てる825人のほか、海外学生会推薦奨学生3人、海外応募者対象奨学生32人を加えた860人枠が全体採用数です

地区	都道府県・市	2020	2019	前年度比
2500	北海道東部	9	8	1
2510	北海道西部	18	17	1
2520	岩手県／宮城県	11	13	-2
2530	福島県	18	19	-1
2540	秋田県	9	9	0
2550	栃木県	28	21	7
2560	新潟県	23	25	-2
2570	埼玉県西部	16	17	-1
2580	東京都東北部／沖縄県	39	37	2
2590	神奈川県・横浜市・川崎市	38	40	-2
2600	長野県	15	17	-2
2610	富山県／石川県	20	21	-1
2620	山梨県／静岡県	23	23	0
2630	岐阜県／三重県	19	16	3
2640	和歌山県／大阪府：大和川以南	18	17	1
2650	福井県／滋賀県／京都府／奈良県	50	50	0
2660	大阪府：大和川以北、ただし柏原市を含む	47	49	-2
2670	徳島県／香川県／愛媛県／高知県	21	20	1
2680	兵庫県	24	24	0
2690	鳥取県／島根県／岡山県	23	23	0
2700	福岡県／長崎県／佐賀県／大分県／熊本県	21	21	0
2710	広島県／山口県	22	22	0
2720	大分県／熊本県	18	19	-1
2730	宮崎県／鹿児島県	14	16	-2
2740	佐賀県／長崎県	16	15	1
2750	東京都西南部	47	43	4
2760	愛知県	49	49	0
2770	埼玉県東部	36	33	3
2780	神奈川県：横浜市・川崎市以外	30	28	2
2790	千葉県	24	25	-1
2800	山形県	12	14	-2
2820	茨城県	29	30	-1
2830	青森県	10	10	0
2840	群馬県	28	25	3
計		825	816	9

年間カレンダー：奨学生が決まるまで

6月

奨学会で地区割当数を決める

① 寄付金収入予測に基づき全体採用数を決定（2020学年度860人枠）

② 下記782人を地区の対全国比で算出、さらに配当金を案分し加えた825人を地区割当数とします

- ・ 2020学年度の地区割当数算出に使用するのは2017-18年度寄付実績です

860人

782人

寄付金総額
50% (391人)

個人平均寄付額
30% (235人)

特別寄付者割合
10% (78人)

有資格者数
10% (78人)

配当金
43人

別枠
35人

7月

地区で指定校と被推薦者数を決める

- ・ 地区米山選考委員会が指定校を毎年選定します
- ・ 同委員会では、学校説明会を開くなど要望を伝え、奨学生にふさわしい留学生を推薦してもらうよう努めています

8月

募集スタート

奨学会から指定校へ通知するほか、ホームページで指定校・募集要項を発表します

8～10月

指定校での学内選考と申込み

奨学会で申込みを受け付け書類をチェック

応募締切：10月15日

11～1月

書類選考・面接試験

地区ごとに面接官オリエンテーションを実施し、全国共通の基準にしたがって面接選考します。

12～2月

合否発表

地区の報告順に学校専用画面で「合格内定」「不合格」を発表。当理事会承認後、3月下旬に合格通知を学校経由で送付します

4月

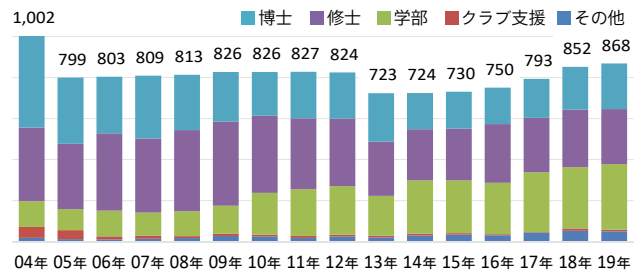
オリエンテーション

世話クラブ・カウンセラーとの初顔合わせ。確約書にサインし正式に米山奨学生となります

事業について
奨学生が決まるまで

事業について
地区奨学生割当数

米山奨学生数の推移（2004-19 学年度）



国・地域別人数（2019学年度） 地域別に色分け、累計数順

順位	国・地域	奨学生	累計	順位	国・地域	奨学生	累計	順位	国・地域	奨学生	累計
1	中国	339	7,152	36	ガーナ	1	17	72	シリア	0	3
2	韓国	80	4,536	36	アルゼンチン	0	17	72	ヨルダン	0	3
3	台湾	29	3,505	40	ウガンダ	1	15	72	エリトリア	0	3
4	ベトナム	135	1,076	41	カメルーン	2	14	72	シエラレオネ	0	3
5	マレーシア	42	975	41	バブアニューギニア	0	14	72	スーダン	0	3
6	インドネシア	36	443	43	カザフスタン	2	12	72	チェコ	0	3
7	タイ	14	341	43	ウクライナ	0	12	72	トルクメニスタン	0	3
8	バングラデシュ	7	338	45	ニュージーランド	1	11	72	ラトビア	0	3
9	ネパール	34	284	45	タンザニア	1	11	83	ジョージア	2	2
10	モンゴル	23	279	45	スウェーデン	1	11	83	パラグアイ	2	2
11	スリランカ	19	278	45	コートジボワール	0	11	83	イエメン	1	2
12	ミャンマー	14	208	45	セネガル	0	11	83	モザンビーク	1	2
13	インド	5	131	50	イスラエル	0	10	83	タジキスタン	1	2
14	米国	3	115	50	ルーマニア	0	10	83	ベラルーシ	1	2
15	フィリピン	1	93	52	フィジー	0	9	83	イラク	0	2
16	ブラジル	2	88	53	チュニジア	1	8	83	ガボン	0	2
17	カンボジア	8	72	53	スイス	1	8	83	マリ	0	2
18	イラン	2	66	53	エチオピア	0	8	83	リビア	0	2
19	ラオス	4	65	56	ベネズエラ	0	7	83	リベリア	0	2
20	ロシア	2	57	57	ベナン	1	6	83	ルワンダ	0	2
21	トルコ	6	50	57	コンゴ民主共和国	0	6	83	南アフリカ	0	2
22	エジプト	5	46	57	マダガスカル	0	6	83	アゼルバイジャン	0	2
23	ドイツ	4	42	57	モロッコ	0	6	83	クロアチア	0	2
24	フランス	3	39	57	ポーランド	0	6	83	スロバキア	0	2
25	ケニア	4	36	57	コロンビア	0	6	83	セルビア	0	2
25	メキシコ	2	36	57	チリ	0	6	83	デンマーク	0	2
25	英国	1	36	57	ボリビア	0	6	83	ノルウェー	0	2
28	パキスタン	2	31	65	トンガ	0	5	83	ハンガリー	0	2
29	イタリヤ	4	30	65	ザンビア	0	5	83	ボツワナ	0	2
29	シンガポール	1	30	65	オーストリア	0	5	83	旧ユーゴスラビア共和国	0	2
31	ペルー	0	25	68	アルバニア	1	4	83	リトアニア	0	2
32	カナダ	1	23	68	オランダ	0	4	83	エクアドル	0	2
33	ウズベキスタン	5	20	68	ブルガリア	0	4	83	エルサルバドル	0	2
34	ナイジェリア	2	19	68	ベルギー	0	4	83	グアテマラ	0	2
35	スペイン	1	18	72	キルギス	1	3	83	ホンジュラス	0	2
36	アフガニスタン	1	17	72	フィンランド	1	3	83	その他	2	24
36	オーストラリア	1	17	72	コスタリカ	1	3	83	計	129の国と地域	868

米山学友を中心に発足したクラブ

クラブ名	地区	加盟承認	例会開催日
台北東海R C	3480	1995年1月31日	木12:00 ※例会は日本語で実施
台中文心R C	3460	2007年3月16日	水(登録18:30~) ※例会は中国語。日本語対応可
東京米山友愛RC	2750	2010年3月16日	水19:30(第1・3・5) 土10:30(第2・4)
東京米山ロータリーEクラブ2750	2750	2012年6月21日	日(ウェブ上で実施)
さいたま大空R C	2770	2013年11月25日	土18:30 ※財団学友と米山学友により設立

ロータリアンになった米山学友



238人
(事務局把握分)
<出身国・地域別TOP3>
台湾:82人 韓国:68人 中国:47人

米山学友からの寄付金（累計）



35,289,907円
(2019年6月末現在)
左記とは別に、東日本大震災への義援金が約760万円寄せられ、当会経由で被災地区へ送金しました。

在日外国人留学生関連 DATA

平成30年5月1日現在の留学生数は298,980人。うち、当会奨学金の主な対象となる高等教育機関在籍者は208,901人。

年	留学生総数	国費・政府派遣・私費留学生内訳			在籍機関内訳	
		国費留学生数	外国政府派遣留学生数	私費留学生数	高等教育機関	日本語教育機関
平成23年	163,697人	9,396人	3,763人	150,538人	138,075人	25,622人
平成24年	161,848人	8,588人	4,068人	149,192人	137,756人	24,092人
平成25年	168,145人	8,529人	3,999人	155,617人	135,519人	32,626人
平成26年	184,155人	8,351人	3,996人	171,808人	139,185人	44,970人
平成27年	208,379人	9,223人	3,737人	195,419人	152,062人	56,317人
平成28年	239,287人	9,481人	3,682人	226,124人	171,122人	68,165人
平成29年	267,042人	9,166人	3,760人	254,116人	188,384人	78,658人
平成30年	298,980人	9,423人	3,733人	285,824人	208,901人	90,079人

高等教育機関における国・地域別留学生は中国が約4割を占め、ベトナム、ネパールの順に多い。

- 1 中国 86,439人 (41.4%)
- 2 ベトナム 42,083人 (20.1%)
- 3 ネパール 15,329人 (7.3%)

「平成30年度外国人留学生在籍状況調査結果」(日本学生支援機構)より

活躍する米山学友

日本初のアフリカ人学長

ウスビ・サコ さん

(マリ出身 1992-94/京都北RC)

2018年4月より京都精華大学学長に就任。日本の大学で初のアフリカ出身学長となる。専攻は空間人類学。教育方針は、高い教養を身に付け自ら考える「リベラルアーツ」を基盤とし、人間の本質を表す「表現」、世界的視野を持つ「グローバル」の3本柱。現実を知り、現場から行動し、世界を変えていくことを使命とする。



日本とカンボジアの懸け橋に

サ・ソチア さん

(カンボジア出身 2009-11/宇都宮東RC)

在カンボジア日本国大使館勤務を経て、同国トップクラスのパニヤストラ大学 日本語・ビジネス研修センター所長を務める。同大学と日本の各大学との提携や交換留学に尽力。日本語を教えるだけでなく、茶道・書道など日本文化や商習慣を教え、学生たちの日本留学を後押ししている。



“音”を見せるステンレス彫刻家

キム キョンミン さん

(韓国出身 2007-08/東京多摩グリーンRC)

多摩美術大学大学院卒。ステンレスを素材とし、“目で見て感じる音”をテーマに彫刻作品を作り続けている。第27回UBEビエンナーレ大賞(2017年)、第41回長野市野外彫刻賞(2014年)、第92回二科展 二科賞(2007年)など受賞歴多数。作品は埼玉県川越市、長野県長野市、東京都国立市などに設置されている。



これまでに巣立った約2万人の元米山奨学生は、世界各地で活躍しています

日台の美術交流に尽力

林 曼麗 さん

(台湾出身 1981-83・96/東京保谷RC)

芸術教育学者。これまでに台北市立美術館館長のほか、女性として初めて台湾故宮博物院院長を務めた。現在は、国立台北教育大学 芸術・造形設計学系教授、および台湾の「国家文化芸術基金会」会長を務める。2018年、芸術を通じた日台文化交流の促進が功績として評価され、日本の外務大臣表彰を受賞した。



村の若きリーダーとして

モーママ さん

(ミャンマー出身 2013-14/川西RC)

日本の大学ではなく研修機関で学んだ、地区奨励米山奨学生。タダインシェ村の若きリーダーにと見込まれ来日。帰国後、村人の栄養状態改善とゴミ問題に取り組み、週1回、祖母のトラックで自らゴミの回収をする。このほか、内戦被害者の孤児院、スラムの子どもたちへの支援など、地域を超えた活動を展開している。



福島で学び福島で起業

サインバヤン・オドバヤル さん

(モンゴル出身 2016-17/南相馬RC)

東日本大震災直後に来日し福島大学へ入学。5カ国語を話すマルチリンガル。FMラジオパーソナリティとして語学や異文化情報番組を担当したほか、18年に福島県で開催されたミス・ユニバース・ジャパンの公式英語トレーナーを務めた経歴を持つ。17年、福島県内に語学スクールを設立。2019-20年度 福島中央RAC会長。



学友会について

期間終了後は必ず学友会に！

米山学友会は、学友(元奨学生)を中心とする同窓会組織です。日本に33(34ロータリー地区)、海外に9(台湾・韓国・中国・タイ・ネパール・モンゴル・スリランカ・マレーシア・ミャンマー)、計42の学友会があります。

- ✓ 奨学期間終了後も、転居・就職・転職などの都度、米山奨学会のHPから情報更新するよう、学友に奨励してください
- ✓ 登録住所により、該当する学友会から学友へ案内が届きますが、いずれの学友会にもイベント参加、所属することが可能です
- ✓ 米山奨学会から学友会へ補助費を支給しています。国内には活動補助費と会報補助費、海外には上限20万円(年)で、いずれも報告書提出が必須です

海外

台湾学友会
正式名称：
(社) 中華民国扶輪米山会

韓国学友会

中国学友会(上海・華北)

タイ学友会

ネパール学友会

モンゴル学友会

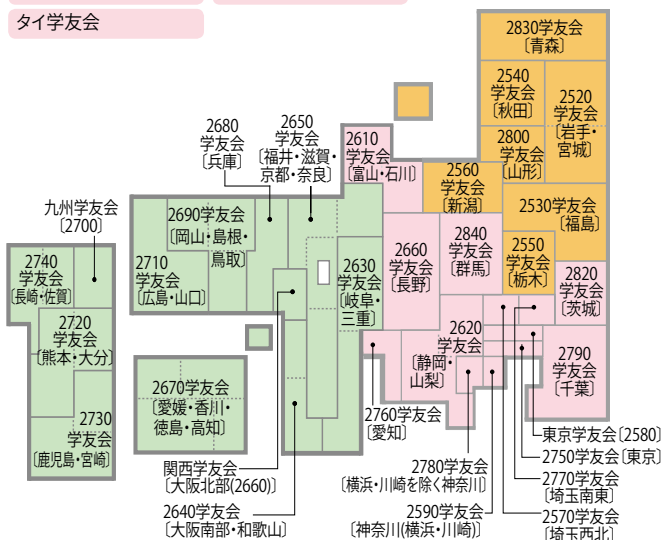
スリランカ学友会

マレーシア学友会

ミャンマー学友会

国内

北海道学友会
(2500/2510)



学友会の活動紹介【海外編】

台湾

2009年に「日本人若手研究者奨学金」を設立、19年度を含め累計30人の日本人を支援しています。日本留学フェア出展や親睦旅行など活動多数。



韓国

2016年から毎年、韓国へ留学中の日本人へ奨学金を支給し支援しています(累計11人)。そのほか、帰国学友の歓迎会や親睦・研修旅行も。



ミャンマー

小・中学生へ文具や日用品を寄贈しているほか、「田中作次奨学基金」を設立運営し、日本語を学ぶ若者の奨学支援を実施。



タイ



国際ロータリー第2660地区(大阪)ロータリーアクトと合同でマングローブの植樹(600本)。

モンゴル

2019年7月27-28日、第2回世界米山学友の集い「絆inモンゴル」を主催。日本をはじめ世界各地から米山学友・奨学生148人、日本やモンゴルのロータリアン263人など、約550人が登録する一大イベントとなりました。



学友会の活動紹介【国内編】

第 2800 地区 山形

学友・奨学生・ロータリアンが故郷の味を作る「料理交流会」



第 2570 地区 埼玉

「秩父音頭まつり」の流し踊りコンクールに出場



第 2610 & 2650 地区

富山・石川 福井・滋賀・京都・奈良



両地区学友会の共同イベント「みんなの交流会」を年1回開催。2019年は初のボランティア活動として、海岸清掃を実施

第 2780 地区 神奈川

地区大会で「米山お茶サービス」を実施してロータリアンと交流



第 2620 地区 静岡・山梨

新モンゴル学園とダウン症センターへ日本語学習の書籍や絵本、学用品を寄贈



第 2660 地区 大阪

ローターアクトクラブと一緒にスポーツ交流会



第 2710 地区 広島

学友会設立20周年を迎えて記念式典と祝賀会



学友のスピーチで感動を共有

よねやま親善大使のご紹介

よねやま親善大使は、日本全国の地区を訪問し、スピーチと交流によって米山記念奨学事業の理解を深めるPR活動をしています。地区の行事やIMなどのスピーカーにぜひお呼びください！

李 英愛 (イヨンエ)

(2002-05 / 札幌南RC)



韓国出身。北海学園大学非常勤講師。第2510地区と韓国第3700地区との通訳を10年間務め、日韓クラブの橋渡し役を多くつとめた経験あり。米山奨学生学友会(北海道)幹事。第3回米山功労者。

アブデルアール・アハメド (2013-15 / 大東中央RC)



エジプト出身。早稲田大学大学院博士課程に在籍し、古代エジプト考古学を専攻。日本でのエジプト・アラブ文化およびアラビア語の普及のために、小中学校での国際理解教育への協力など多岐にわたり活動。

ホームカミング制度で学友を招待することもできます！

活躍する元米山奨学生(学友)を招待し、現在の活躍をスピーチしてもらうことで、地区内の米山記念奨学事業に対する理解を深めることができます。2018年度は日本全国で16件実施しました。

- ・国内外で活躍する学友を、1地区につき毎年2人まで
- ・1人につき上限25万円の実費補助あり

制度の詳細や申請書ダウンロードはこちらから



親善大使やホームカミング制度についてのお問い合わせは
広報担当：峯、野津まで。
TEL:03-3434-8681 Email:highlight@rotary-yoneyama.or.jp

奨学生・学友

よねやま親善大使・ホームカミング制度

米山奨学会への寄付は2種類です。この事業は皆さまからの毎年の寄付で運営されています。また、地区の奨学生数はほぼ寄付額で決まりますので、継続的なご支援をお願いいたします。

安定財源として、各クラブが決定した金額を会員数分、毎年全クラブから納入いただいています。

普通寄付金
全国平均 **4,828 円**

個人・法人・クラブからの任意寄付。金額に決まりはなく、ロータリーアン以外の方からもお受けします。

特別寄付金
全国平均 **11,000 円**

寄付をするには  寄付金送金明細ダウンロードや手順はこちら→

- ✓ 所属クラブがとりまとめて下記口座へ送金後、寄付金送金明細をお送りください
- ✓ クラブを経由せず、直接当会へ送金も可能です。事前に本冊子最終ページまでご連絡ください
- ✓ クレジットカードはお取り扱いしておりません

三井住友銀行 京橋支店
普通預金 0920373
口座名義：公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

Q なぜ普通寄付金が必要なのですか？

当事業は、毎年いただく寄付金だけで成り立っています。特別寄付金は任意寄付なので、年間 800 人以上にのぼる奨学金の安定財源として普通寄付金が必要です。また、1967 年に財団法人の認可を申請した際、普通寄付金による一定収入が見込めると文部省（当時）を説得し、国内全クラブから普通寄付の確約をもらうことを条件に設立許可を得た経緯があるためです。

寄付に対する表彰制度

米山へのご寄付は個人・法人・クラブそれぞれに累積し、一定金額に達した時点で表彰させていただきます。「達成クラブ」以外は、すべて特別寄付金が対象です。*2007年7月改定

個人寄付への表彰（対象：特別寄付金）

累計額	表彰名	表彰品
3 万円	準米山功労者	なし
10 万円	第 1 回米山功労者	感謝状【青色】
20 万～50 万円	(以降 10 万円毎に) 第 2 回～9 回	感謝状【銅色】
60 万～90 万円	米山功労者マルチプル	感謝状【銀色】
100 万～390 万円	第 10 回～ 米山功労者メジャードナー	感謝状【金色】 +100 万円毎に ピンバッジ
400 万円～		感謝状【金色】 +100 万円毎に クリスタル盾



* 累計100万円未満は10万円ごとに感謝状を、100万円以降は10万円ごとの感謝状に加え、100万円ごとにピンバッジ(400万円以上はクリスタルの盾)が贈られます

法人寄付への表彰（対象：特別寄付金）

累計額	表彰名	表彰品
5万円	準米山功労法人	なし
50万円	米山功労法人	感謝状
100万円～	(以降100万円毎に) 米山特別功労法人	感謝状と盾



クラブへの表彰

累計額	表彰名	表彰品
100万円毎	米山功労クラブ	感謝状
1000万円毎	達成クラブ	感謝状
-	クラブ創立記念特別寄付	盾(10万円以上の場合)

* 「米山功労クラブ」はクラブ扱い・個人・法人すべての特別寄付金が対象
* 「達成クラブ」は普通寄付金・特別寄付金の合計金額が対象

- ✓ 表彰品が不要な場合は、クラブ事務局へお申し出ください

米山記念奨学会への 寄付は、寄付金控除 の対象です！



ロータリー米山記念奨学会は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当会への寄付は①所得税、②法人税の税制優遇が受けられます。③相続税も非課税となります。

✓ 「税額控除」を選ぶことができます

2012年1月以降の寄付金から、従来の「所得控除」に加えて「税額控除」のいずれか有利な方式を選択していただけるようになりました。

✓ 普通寄付金分も申告用領収証を発行します

クラブからの申請と、会員氏名などのデータ提供が必要です。1-12月に納入された普通寄付金が対象となります。

1 個人として寄付をした場合（AorB）

A 税額控除 所得税額から直接差し引かれます

寄付総額 - 2千円 上限は年間所得の40%	× 40% =	控除額 上限は所得税額の25%
---------------------------	---------	--------------------

B 所得控除 課税前の所得から差し引かれます

寄付総額 - 2千円 上限は年間所得の40%	× 所得税率※1 =	控除額
---------------------------	------------	-----

※1 所得税率は、課税所得額によって5%~45%の7段階に区分されています。詳しくは国税庁のホームページをご確認ください

どのくらい減税できますか？

最大約4割、所得税が少なくなります！

年間の課税所得総額750万円の方が計10万円を寄付した場合

A 税額控除なら・・・98,000円×40%=39,200円

B 所得控除なら・・・98,000円×23%=22,540円

* 2千円以下の寄付は対象外です

* 寄付金控除を受けるためには確定申告が必要です

* 他の控除等により変動します。計算例は参考にとどめてください

2 法人として寄付をした場合

一般の寄付金の損金算入限度額とは別枠で損金算入することができます。これにより、法人税額が軽減されます。限度額は、その法人の資本や所得の金額によって異なります。詳しくは各法人の経理担当部門に確認するか、国税庁の「特定公益増進法人に対する寄附金」のページをご覧ください。

3 遺言による寄付をする場合

生前に遺言書を作り、所定の手続きで当会へ遺産を寄付するご意思を示された場合、遺贈した財産は相続財産から控除され、相続税額が軽減されます。また、相続人が相続によって取得した財産を10カ月以内に寄付した場合も、寄付した財産に相続税が課税されません。

次世代の留学生支援・人材育成のため、遺産計画の際には、米山記念奨学会へのご寄付も検討いただければ幸いです。

申告用領収証の発送はいつ？



1年間(1~12月)に特別寄付をした方へ、翌年1月末日まで(確定申告に間に合うよう)に、申告用領収証と税額控除に係る証明書(写)をロータリークラブを通じてお届けします。法人の場合は、ご寄付いただいた都度、申告用の書類をお送りしています。

「紺綬褒章」の公益団体に認定

当会は昨年、内閣府賞勲局より「紺綬褒章」の公益団体認定を受けました。これにより、2018(平成30)年9月12日以降、個人では500万円以上、団体、企業等は1,000万円以上をご寄付をいただき、定め



画像は内閣府 HP

られた条件を満たす場合に、紺綬褒章の授与申請をいたします。あらかじめお申し出いただいた場合、分納によるご寄付も可能です。詳しくは当会事務局まで。

地区別寄付実績【2018-19 年度】

2018-19年度の平均寄付額は一人あたり15,828円、最も多い地区は第2590地区で28,210円でした。また、特別寄付者割合^注の全国平均は46.9%でした。

地区	特別寄付		個人平均寄付額 (円)
	法人	個人(%)	
2590 神奈川県：横浜市・川崎市	103	80.1	28,210
2770 埼玉県東部	7	75.6	25,553
2660 大阪府：大和川以北、ただし柏原市を含む	67	73.0	24,898
2820 茨城県	90	75.1	23,964
2650 福井県／滋賀県／京都府／奈良県	122	84.9	22,748
2780 神奈川県：横浜市・川崎市以外	37	76.9	20,523
2840 群馬県	69	82.9	19,752
2550 栃木県	33	74.0	18,601
2560 新潟県	140	64.6	18,119
2750 東京都西南部	62	40.2	17,767
2580 東京都東北部／沖縄県	35	22.8	17,705
2790 千葉県	46	39.8	16,154
2700 福岡県／長崎県／佐賀県／大分県	7	25.0	15,219
2760 愛知県	146	33.2	14,960
2690 鳥取県／島根県／岡山県	20	38.3	14,847
2620 山梨県／静岡県	140	72.5	14,631
2680 兵庫県	25	45.3	14,617
2510 北海道西部	65	42.4	14,260
2670 徳島県／香川県／愛媛県／高知県	9	36.7	13,950
2640 和歌山県／大阪府：大和川以南	9	51.3	13,591
2610 富山県／石川県	24	29.8	13,545
2710 広島県／山口県	15	35.8	13,453
2530 福島県	4	46.8	13,391
2600 長野県	15	20.7	13,145
2570 埼玉県西部	3	35.4	12,313
2740 佐賀県／長崎県	21	19.9	11,494
2720 大分県／熊本県	11	49.3	10,711
2730 宮崎県／鹿児島県	0	26.7	10,547
2800 山形県	36	33.1	10,368
2630 岐阜県／三重県	22	42.1	10,065
2830 青森県	0	45.0	9,487
2520 岩手県／宮城県	5	17.8	9,316
2540 秋田県	3	27.9	8,251
2500 北海道東部	10	18.7	6,233
2018-19年度全国平均	1,401	46.9	15,828

注：寄付者割合は「特別寄付（個人）をした会員数」を「地区会員数（2019年1月1日現在）」で割った数値です

よくあるご質問

Q 申告用領収証を紛失しました

当会へご連絡いただければ再発行します。その際、領収証に「再発行」と記されます。

Q 退会した会員の寄付実績を、他会員に引き継ぐことはできますか？

配偶者や子どもなどご家族に限り、寄付実績の譲渡が可能です。引継ぎを希望する場合は、ご寄付の際の送金明細に記載しご連絡ください。

Q 会員ごとの寄付実績を知りたいのですが

個人の寄付額はホームページに掲載していません。eメールかFAXでお送りしますので、寄付担当者までご連絡ください。eメール：kifu@rotary-yoneyama.or.jp

Q 普通寄付も控除の対象になりますか？

クラブ事務局からの申請により、普通寄付金分の申告用領収証を発行することができます。締切は毎年11月末日です。申請には、会員氏名を入力したデータと、当会ホームページからのアップロードが必要です。

ご注意ください！

- クラブの会費から普通・特別寄付金を拠出している場合、
- ①「個人事業主」様は、個人の事業所得計算上、クラブ会費が「必要経費」にならないため、確定申告時に寄付金控除ができません
 - ②「法人事業者」様は、法人所得の計算上、クラブ会費が「交際費」としてすでに損金算入されているため、寄付金の領収証を確定申告に使用することはできません

Q 表彰品は不要ですが…

お申し出いただければ、ご辞退を受け付けます。

Q 奨学金はいつ、どうやって渡しているの？

銀行振込ではなく、毎月1回、世話クラブ例会で奨学生へ手渡ししています。直接受け取ることで奨学金の意義や会員からの期待を実感し、例会出席は彼らの良き人生経験となっています。奨学金は米山奨学会から世話クラブへ2カ月に1回、2カ月分を振り込みます。



Q 奨学期間が終わったら連絡がありません

学友の中には、仕事や研究で成果をあげてからでなければ、連絡をしづらいと考える人がいます。また、国情によって通信状況が安定せず、日本にいた時のように連絡が取れない場合もあります。世話クラブ側も定期的に週報を送ったり、周年行事に招待するなど、交流を続ける働きかけをお願いします。

Q なぜ中国人奨学生が多いのですか？

現在、日本の高等教育機関で学ぶ外国人留学生の41%が中国人であることが影響しています。ただし、国籍の多様性を考え、各地区は指定校に対し「推薦者は1カ国に偏らないように」などの要望を出し、国籍バランスや中国国内の出身地が多様になるよう配慮しています。2012学年度は半数に達していた中国人は2019学年度は39%となり、合格は狭き門となっています。

Q 経済的に貧しい日本人は対象になりませんか？

当財団は1967年の設立趣意書に基づき、一貫して外国人留学生を対象としています。グローバル補助金・地区補助金で日本人学生の支援が可能です。また、国の政策として、2019年に高等教育の無償化に向けた大学等修学支援法、通称・大学無償化法が成立し、20年4月から低所得者層の学生は、学費減免と給付型奨学金（返済不要）を受給できます。

Q 世話クラブへの補助金はありますか？

あります。奨学生1人につき年間4万5千円を毎年7月に世話クラブへ送金します。奨学生分の『ロータリーの友』購読費、また、カウンセラーやクラブが奨学生のために支出した費用にお使いください。

Q 他のロータリー学友との違いは？

いずれのプログラムも、国際交流によって異文化への理解を促し、ロータリーの願う世界平和を追求するという点では一致しています。

ロータリー平和フェロー【ロータリー財団】

平和構築分野のキャリアをめざす人のための全額支給奨学金。ロータリー平和センター提携大学で学ぶ最高100人が、毎年世界中から選ばれます。修士号取得プログラム（15～24カ月）と専門能力開発修了証プログラム（3カ月）があります。

ロータリー奨学生【ロータリー財団】

グローバル補助金による奨学金は、6つの重点分野いずれかに関わる研究のため、大学院または同等の研究機関における1～4年間の留学が支援されます。日本からは年間約40人を送り出しています。また、地区補助金による奨学金を実施する地区もあります。

ロータリー青少年交換学生【国際ロータリー】

15～19歳の学生を対象とする交換留学プログラムです。世界で約9千人が参加。長期交換（1年間）は複数のホストファミリー宅に滞在しながら、現地の学校に通います。短期交換（数日～数カ月間）は、学校の長期休み中に行われます。

ロータリー米山記念奨学生【ロータリー米山記念奨学会】

日本のロータリー独自の多地区合同活動として、在日外国人留学生を対象とし奨学金を支給しています。奨学生数は年間約850人、日本のロータリアンとの心の交流によって、将来、日本と世界とを結ぶ懸け橋となる人材を育てます。

Q 米山梅吉記念館との関係は？

別法人であり、財団設立の目的や歴史、運営も異なります。しかし、日本のロータリーの父であり、当会の財団名に冠された米山梅吉翁を知るため、毎年多くの奨学生・学友が記念館を訪問し、梅吉翁の生き方を学んでいます。

公益財団法人米山梅吉記念館

米山梅吉氏の遺徳を偲び、その偉業を顕彰することを目的として昭和44年に開館。館内は梅吉氏の生涯と日本のロータリーの歩みが展示されているほか、ロータリーの文献資料を備えている。10-16時、月曜休館。

【事業内容】

米山梅吉記念館の運営／ロータリーの文献を蒐集、整理、保管／研修室の運営

米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1

電話：055-986-2946 FAX：055-989-5101

国際ロータリーのロータリー財団

ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることを使命とする

【事業内容】

地区補助金、グローバル補助金による奨学金、職業研修チーム、人道的プロジェクト／ポリオ・プラス／ロータリー平和フェローシッププログラム

国際ロータリー日本事務局（財団室）

〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24階

電話：03-5439-5805 FAX：03-5439-0405

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

勉学または研究のために来日し、大学等教育機関に在籍する外国人留学生に対して奨学金を支給し、よってロータリーの理想とする国際理解と親善に寄与することを目的とする。

【事業内容】

奨学金の支給、その他この法人の目的を達成するために必要な事業

ロータリー米山記念奨学会

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

電話：03-3434-8681 FAX：03-3578-8281

よねやまの資料をご活用ください

DVDシリーズ *ホームページで視聴できます

- ✓ **世界へ届け 米山の懸け橋** 2017年9月、15分
日本のロータリーの礎を築いた米山梅吉翁の生い立ちや、当事業の特徴、学友の活躍などを紹介。英語版もあります
- ✓ **世界に羽ばたく YONEYAMA** 2016年7月、16分
2016年ソウル国際大会での米山ダイジェスト
- ✓ **学友マイ・ストーリー②** 2016年9月、14分
社会福祉に人生を賭けて取り組む米山学友・金玄勲さんを紹介

事業の概要を知るための冊子

- ✓ **豆辞典**
ロータリアン必携の当冊子
- ✓ **リーフレット（日本語版／英語版）**
簡単な事業紹介。一般の方々や新入会員に
- ✓ **米山学友の群像 vol.5**
活躍する学友を一挙に紹介する人気シリーズ



歴史を知り、グッズで応援

- ✓ **50周年記念誌** 有料 1,800円
事業のあゆみをすべて網羅。資料編も充実
- ✓ **50周年記念ネクタイ（チーフ付）** 有料 2,500円
3色展開。売り切れ次第、頒布終了します



視覚的PRに

- ✓ **ポスター**
新聞紙を広げた大きさのA1サイズ
- ✓ **スタンド式バナー** 有料 8,200円
高200cm幅80cm（設置時）、巻き取り式でコンパクト収納



インターネットで米山の情報をキャッチ！

- ✓ **ホームページ** ハイライトよねやま
寄付金納入明細表
奨学金情報
最新の情報を掲載しています
- ✓ **フェイスブック**
米山の公式Facebookページに「いいね」をお願いします

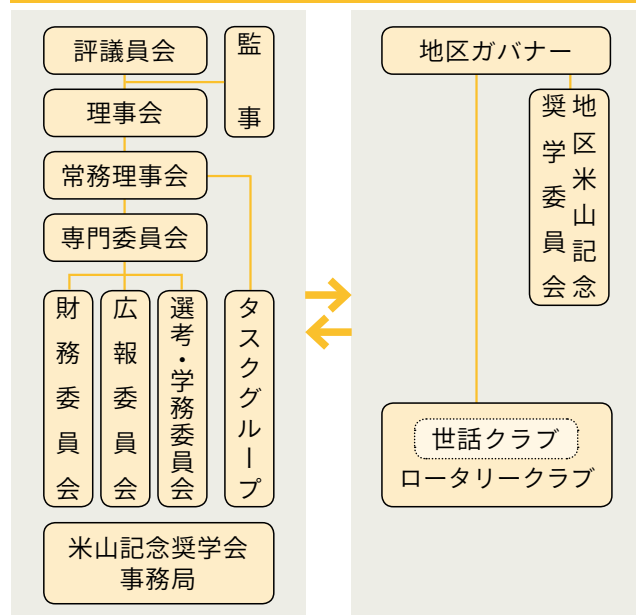
理事長と歴代理事長

2018～第七代理事長 齋藤 直美(さいとう ただみ)		2014-18第六代理事長 小沢 一彦	2007-14第五代理事長 板橋 敏雄
2016-18年度 国際ロータリー理事 第2760地区 2006-07年度ガバナー 豊田RC			
2001-07第四代理事長 島津 久厚	1992-2001第三代理事長 末永 直行	1973-92第二代理事長 湯浅 恭三	1967-73初代理事長 田 誠

2019 年度 評議員・理事・監事

評議員	成瀬則之	2500	理事長	齋藤直美	2760
	嵯峨義輝	2510	副理事長	塙 東男	2820
	濱守豊秋	2520		若林紀男	2660
	渡邊公平	2530	常務理事	武田和夫	2800
	平澤孝夫	2540		山崎淳一	2830
	羽石光臣	2550		水野 功	2750
	佐々木昌敏	2560		滝澤功治	2680
	和田 廣	2800	理事	柴田和明	2500
	佐々木千佳子	2830		塚原房樹	2510
	細井保雄	2570		皆川 清	2520
	上山昭治	2580		大橋廣治	2530
	湯川孝則	2590		村上勤一	2540
	望月宗敬	2600		飯村慎一	2550
	炭谷亮一	2610		新保清久	2560
	積 惟貞	2620		加藤玄静	2570
	猿渡昌盛	2750		鈴木孝雄	2580
	神重重行	2760		大野清一	2590
	田中徳兵衛	2770		島田甲子雄	2600
	山地裕昭	2780		崎山武夫	2610
	宇佐見 透	2790		井上雅雄	2620
	佐藤 衛	2820		井橋吉一	2770
	竹内正幸	2840		後藤定毅	2780
	桑月 心	2630		関口徳雄	2790
	成川守彦	2640		高木貞一郎	2840
	橋本長平	2650		村橋 元	2630
	松本進也	2660		前窪貴志	2640
	稲山三治	2670		栗田幸雄	2650
	丸尾研一	2680		須之内淳二	2670
	伊藤文利	2690		森田昭一郎	2690
	吉田知弘	2700		安増惇夫	2700
	金子克也	2710		天野 肇	2710
	赤山武興	2720		岡村泰岳	2720
	川原篤雄	2730		秦 喜八郎	2730
	宮崎清彰	2740		駒井英基	2740
			監事	真下和男	2570
				浅川皓司	2580
				森島庸吉	2790

事業の組織図



米山記念奨学会事務局職員

事務局 長	岩邊 俊久	学務・学友	栗原 めぐみ
総務・法人	志村 桂子		北村 聡子
財務・経理	加藤 いずみ	広報・企画	峯 純子
寄付増進	大庭 陽子		野津 美由紀
システム	森 尚子		

米山記念奨学会事務局所在地

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 事務局

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
電話：03-3434-8681 FAX：03-3578-8281

交通アクセス

- ・都営地下鉄三田線『芝公園駅』A3出口より、徒歩 1分
- ・都営地下鉄浅草線・大江戸線『大門駅』A3またはA6出口より、徒歩 6分
- ・JR山手線・京浜東北線『浜松町駅』南口より、徒歩 8分

Google地図は
こちら→

